

科目名	日本語Ⅶ
担当教員	高村めぐみ
クラス	B
開講学期	春学期
曜日・時限	木2
テーマ	アニメを見て日本語の力を伸ばそう
概要	クラスでは長編アニメの一部を扱う。まずは、わからない言葉があっても、推測しながら大まかな場面、人間関係を把握する。そのうえで、わからなかった語彙、表現をピックアップする。その後、①簡単にあらすじを話す、②ある一場面について丁寧に描写する、③キャラクターの心理を語り合う、④背景について知っていることを話し合った上で、場面や登場人物の行動について議論をする、などの課題を行いながら、日本語の表現や語彙を増やしていく。最後に、物語の詳しい内容を確認し、要約をしたり、意見述べ合ったりする。
到達目標	日本のアニメを使って、4技能を高めることを目標とする。具体的には以下の3つを目指す。 ①海外における日本語学習の大きな動機づけの一つであるアニメを活用することで、学習者が積極的かつ自主的に日本語を学ぶようになる。 ②日本語や日本文化の理解というインプットに留まらず、それを題材に様々な角度からアウトプットができるようになる。 ③「アニメと日本」に関する調査発表を行うことにより、ただ単に「日本のアニメが好き」という意識から一歩踏み込んで、日本文化としてのアニメについて考察を加えることができるようになる。
授業形態	ペアワーク、グループワークを含む一斉授業
内容・スケジュール	第1回 オリエンテーション 第2回 アニメ① アフレコ 第3回 自分の国のアニメと日本のアニメ、発表 第4回 アニメ① 情景描写 第5回 アニメ① 情景描写 第6回 アニメ① 情景描写 第7回 アニメ① 情景描写 第8回 アニメ② 心理描写 /テーマ決め 第9回 アニメ② 心理描写 /インタビューシート 第10回 アニメ② 心理描写 /インタビュー準備 第11回 アニメ② 心理描写 /インタビュー分析 第12回 アニメ② 心理描写 /アウトライン作成 第13回 調査発表準備 第14回 調査発表 第15回 まとめと振り返り
準備学習・事後学習	事前学習: 「アニメ」語彙を調べる ・「調査発表」インタビュー、PPT作成、発表練習
学外授業	なし
成績評価の方法と基準	平常点(出席、授業態度を含む)25%、 提出物、宿題 25% 発表 50%
定期試験期間中の試験実施方法	定期試験期間中に試験は実施しない
テキスト・参考図書	適宜配布
関連する科目、履修者への要望など	授業中の積極的な発話を期待する。 受講学生の様子により、授業内容や進度変更の可能性あり。
リンク	